

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス「のぞみ」		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 6日		～ 令和8年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 4名
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 6日		～ 令和8年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	各専門職によりプログラムが考案・作成をしており、こども園等のカリキュラムや生活課題などを意識したメニューを多数取り入れています。	・学校行事の数か月前から取り組み始める(マット運動や縄跳び等) ・バランスや感覚等を意識したプログラムを実施しています。	・個別と集団の内容をより明確にして取り組んでいきます。 ・出来るようになるまでの工程を細分化し、スモールステップで成功体験がたくさんできるように取り組んでいきます。
2	活動をする際に、プレイルームと個室が3部屋あり、特性や活動内容に応じて適切な空間を提供しています。	環境を生かし、落ち着くことのできる空間作りとともに、個別や活動に集中しやすい環境も提供しています。	活動に適した環境を選定しながら、引き続き取り組んでいきます。
3	定期的に全職員でモニタリングを実施し、支援計画をもとに、様子や変化点、生活課題解決に向けた進捗状況等を共有し、適切な支援計画の見直しを実施しています。	それぞれの職員が多角的に情報収集し、アセスメントや今後の見通しを話し合い、児童発達管理責任者が計画書の作成を行っています。	保護者交流の機会等は計画しております。交流とともに、ペアレントトレーニング等を実施していく予定としています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が少ない状況にあります。	開所日等の関係もあり、年に数回の開催となり、家族等も参加できる研修が少ない状況にはあります。	保護者交流の機会等は計画しております。交流とともに、ペアレントトレーニング等を実施していく予定としています。
2	事業所では、災害の発生に備え定期的に避難やその他の必要な訓練が実施されています。	訓練の実施要綱について見える化が不十分な点があります。	・訓練時の子どもの様子や課題等気が付いた点を都度保護者に伝え、共有すると共に自宅でも話をする機会が設けられるように伝えていく。必要に応じて、保護者が訓練に参加できる環境調整も検討していきます。
3	各種マニュアルにおいて訓練を実施しています。保護者への説明は、契約時に行っていますが、周知徹底までは至っていない現状があります。	各種マニュアルを作成しマニュアルに基づき訓練等を実施しているが、実施状況や詳細の説明が保護者に対して不十分でありました。	訓練の実施状況やマニュアルの内容説明の回数が少ないため、常に閲覧できることをもう一度伝えると共に、懇談会などで説明を定期的に行っていきます。

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名			
○保護者評価実施期間	年 月 日	～	年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業員評価実施期間	年 月 日	～	年 月 日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1			
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			